## 1. 技術体系の特徴

品目	家族 労働力		品	経営・技術の特徴			
えんどう(ス ナップ : 加温)	2	えんどう(スナップ				a 10	1. ハウス栽培 2. 連作障害回避のため 土壌消毒を実施 3. 適期播種、摘花を行い 生産安定に努める
		経営耕地面積	水E 畑	<del>U</del>	140 10		
経営目標	1 農業総 2 農業経 3 農業所	営費	3,307 1,716 1,591	千円 千円 千円		1日当たり農業所得 1人当たり年間労働時	10,461 円 時間 609 時間

## 2. 資本装備と減価償却費

	種類·規模	数量	型式・構造・能力	所 割	有合	取得価格	耐用 年数	年 間 償却額
						千円	年	千円
	ビニールハウス	1	連棟標準型(AP)ハウス1,000㎡		1	8,906	14	318
	重油タンク	1	1.9kL		1	239	7	17
建	防油堤	1			1	172	25	7
物								
施								
設								
	計					10.070		0.57
	トラクター	1	20PS		1	16,878 1,560	7	657 111
	動力噴霧機	-	可搬式		1	1,300	7	13
	管理機		6.2PS		1	278	7	20
	トラック		軽トラック		1	1,324	4	166
	加温機		100,000kcal(40タイプ)		1	1,588		227
			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		-	.,		
農機								
版 具								
7								
	計					4,934		423
ш	пІ		<u>l</u>	<u> </u>		4,534		423

## 3. 技術体系 (えんどう: スナップ加温)

(10a当たり人、時間)

							1	(10a当たり人、時間) I
// dl/ -	栽培技	支術 ————		作業	体系	使用資材	技術の重要事項	
作業の 種類	技術内容	作業時期	使用 機械器具	組み 作業 人員	実 作業 時間	延べ 作業 時間	#P 2t 石灰質資材 100kg  N 38kg P2O5 23kg K2O 30kg  液肥混入機 かん水チューブ  種子5リットル/10a  支柱 400本 誘引ネット 740m	
(本ぽ) 耕うん 整地	耕起整地 うね立て マルチ	7月中 8月下	トラクタ	1 2 2	4 2 4	4 4 8		深耕及び有機質の施用 pH6.5~7.0程度に矯正する
施肥	基肥施用	8月下 11月中 ~5月上	トラック トラクタ 管理機	2	2	4 7	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 23kg	基肥は全層施肥 追肥は収穫開始から適宜N成 分1~3kg/10a施用する
土壌消毒		7月下		2	2	4		連作障害対策として実施する
播種		9月中 ~10月中	トラック	2	3	6	種子5リットル/10a	栽植密度(1条) うね幅1.35m×株間10cm (1穴1~2粒) 10a当たり 7,400株
支柱立て誘引		9月下 ~3月下	トラック	2	29	58		支柱間隔 1.5~2m
管理	整枝 摘花	10月下 ~5月上		2	34	68		下から13節までのわき芽及び 花は除去する
保温	ビニール被覆	11月下旬		4	9	36		最低気温が10℃になる頃に被 覆する 低温障害発生防止のため、加 温機は3℃以上に設定する
病害虫防除	薬剤散布	9月中 ~5月中	動力噴霧機トラック	2	13	26		県病害虫防除基準による
温度管理	保温、換気	11月下 ~4月上	加温機	1	36	36		昼間 10~20℃ 夜間 5℃
かん水		9月下 ~5月中		1	30	30	かん水チューブ	乾燥時にはかん水を行う
収穫出荷		11月中 ~5月下	トラック	2	453	906		莢の厚みが1.0~1.2cmの頃に 収穫を行う。
後かたづけ		6月上	トラック トラクター	2	10	20		
計						1,217		

4. 品目の作付体系 (O:は種、ロ:収穫)

7 8 9 10 11 12		
9		
ß		
4		
ო		
2		
-		
品目(作型)	えんどう	(目)Hグ・ハン・く)

5. 作業別・旬別労働時間(10a当たり時間)

#	ā	20	9	28	72	105	30	906	20			1017	/-
	۴			1	3	4	-	50				59	
12	#			2	3	4		20				29	176
	ィ			1	2	4	1	20				28	
	۲			-	42	4	-	20				68	
11	#			2		4		20			<b></b>	26	120
	4			-		4	1	20				26	
	۲			-		2	2					8	
10	#	<b></b>		2	<b></b>	9	2		<b></b>	<b></b>	L	10	28
	ィ		2	1		2	2					10	
	۴		2	36		1	2					41	
6	<del>-</del>		2									2	44
	4	<b></b>		<b></b>			<b></b>	<b></b>	<b></b>				
	۲	16										16	
8	₽	l				ļ	<b></b>		<b></b>		l		16
	។				<b></b>	l	1		L				
	۲.						4					4	
7	<del>II</del>	4	l							l	<b></b>	4	8
	Т	<b></b>	<b></b>	L							<b></b>		
	<u>'</u>												
9													20
-	ਾ - -							<b></b>	20			20	2
	<u>'</u>					4		32				36	
5	∟					2		32				38	Ξ
						4		32				37	111
	ч _				3	4	-	20				58	
_					3	2	2	20				09	.5
4	#				2	4		50				57 6	175
	<b>T</b> >			-	2	4	-	50				58	
	Ψ			<b></b>	2	5	2	50 5				59 5	2
3	#			1	2	4	-	50 5				58 5	175
	۲ .			-	-	4	-	50 5				57 5	
	¥			2	2	4		50 5				58 5	2
2	#			-	-	4	1	50 5				57 5	172
	4			-	-	4	_	50 5					
	۲			2	2	4						8 57	٥.
-	#					4 ,		0 50				7 58	172
	Ч					,		50				27	
口口。		圃場準備	播種	支柱立て・誘引	ビニール被覆・温度管理	栽培•肥培管理	病害虫防除	収穫出荷	後かたづけ			₩	月計

6. 総労働時間

[H] [ [M] [ [ [M	1	4	総労働時間 57 5	うち家族労働 57 5	うち雇用労働
		<u>⊬</u>	58 57	58 57	
		4	22	22	
	2	#	28	28	
		۴	22	22	
		<u>.</u> Ч	28	28	
	3	- <u>-</u>	59	59	<b></b>
		¬ ⊬	28	28	
	4	<u>н</u> Ч	57	57	<b></b>
		⊬ 	3 09	3 09	
		4	58 3	58 3	
	5	<del></del>	37 3	37 3	ļ
		۲	38 3	38 3	
		4	36 2	36 20	
	9	#	20	20	
		۲			
		4			
	7	#	4	4	
		۲	4	4	
		Ŧ			
	8	<del>-</del>			
		۲	16	16	
		4	-		
	6	<del></del>	2	2	
		<u>'</u>	41	41	
	-	4	10	10	
	10	⊬ ⊕	10	10	<b></b>
		4	8	8	
	1	<u></u>	26 2	26 2	
	_	۳	26 6	26 6	ļ
		4	68 5	68 5	
	12	# 	58 5	58 5	
		<u>⊬</u>	29 2	2 69	
	#		59 1217	59 1217	
			7	7	